

3類型	鈹工業品	通巻番号	5-19-019
地域資源名	浜ちりめん	認定日	平成19年12月14日
地域	滋賀県長浜市	所管省庁	経済産業省

**事業名:和装地「浜ちりめん」の織・撚糸加工技術を生かした、洋装対応の新素材開発と高級ドレスの製造販売**

会社名:有限会社騒人

所在地:滋賀県長浜市八幡中山町732番地

連絡先:TEL:0749-68-1006  
FAX:0749-68-1009

H P : <http://www.so-jin.co.jp/>

**事業概要(新たな活用の視点)**

- ・長浜は、250年以上の歴史を有する絹織物の産地であり、中でも「浜ちりめん」は和装の生地として最高級の品質を誇る。
- ・しかしながら、最近では和装需要の減退により、「浜ちりめん」の生産量はピーク時の10%にも満たない状況である。
- ・そこで、絹・白生地という半製品から脱却し、世界に誇れる”ジャパニーズシルク洋装用素材”として進化させるため、白生地の質感・風合いを活かせるウェディングドレス、素材を活かすパーティードレスへの展開を図る。



【浜ちりめんの生地】

**売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)**

◆競争力

- ・「浜ちりめん」は独特の撚糸によるシボ(糸の撚りの力によって出来る生地表面の凹凸のふくらみ)が醸し出す素材感により、他の素材にない陰影を持ち合わせ、より高級感あふれるしっとりとした素材である。
- ・従来の和装素材ではなく、新しく洋装用として開発した素材のドレスは通常のイメージとは異なる付加価値の高いドレスとして提案出来る。

◆市場性

- ・現在のブライダル市場(市場規模:約4兆円)においては、自分らしさを表現する結婚式が増加しており、付加価値を持つ新しい高級感のあるドレスが求められている。
- ・パーティードレス(市場規模:約1000億円)では、音楽会等のイベントへの出席機会が増加傾向にあり、洋装の中でも今後の成長性が期待できる市場である。

◆販路

- ・新たなデザイナーと連携し、新しいデザイナーズブランドを立ち上げて販路開拓を進めていく。

**地域資源における関係事業者との連携**

- ・撚糸加工技術、製織技術、植毛技術等、長浜地域の技術を持つ様々な企業と連携し、新素材の開発を行う。
- ・また、浜ちりめん工業協同組合、滋賀県東北部工業技術センターの協力を得て、新たな精練技術、評価試験等を行う。



【浜ちりめんによるウェディングドレス】



【(有)騒人の展示会出展模様】